

## 【ユニット】 行動科学と医療倫理

### 【ユニットディレクター】

UD：菅 理江（教養教育）

UD 補佐：米岡 裕美（教養教育） 種田 佳紀（教養教育）

### 【一般的な目標】

心理学の基本的な概念を知り，人間の行動と心理の特徴と働きについて理解する。

医療と医学研究における倫理の重要性を理解する。

良好な人間関係を築くためのコミュニケーションの方法と技能を学ぶ。

### 【具体的な目標】

1. 行動と知覚，学習，記憶，認知，言語，思考との関連を概説できる。
2. 本能行動と学習行動（適応的な行動と適応的でない行動）を説明できる。
3. レスポンド条件付け（事象と事象との関係の学習）とオペラント条件付け（反応と結果との関係の学習）を説明できる。
4. 社会的学習（モデリング、観察学習、模倣学習）を概説できる。
5. こころの発達を概説できる。
6. ライフサイクルの各段階におけるこころの発達と発達課題を概説できる。
7. こころの発達にかかわる遺伝的要因と環境的要因を概説できる。
8. 知能の発達と経年変化を概説できる。
9. 対人関係にかかわる心理的要因を概説できる。
10. 人間関係における欲求と行動の関係を概説できる。
11. 主な対人行動（援助、攻撃等）を概説できる。
12. 集団の中での人間関係（競争と協同，同調，服従と抵抗，リーダーシップ）を概説できる。
13. コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し，コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。

### 【学習方法】

本ユニットでは，用語の定義を覚えるだけでなく，考え方・その問題が顕在化した背景などを理解し，自分の経験にあてはめて具体的な問題として捉えられるようになることを目標としている。

1. 授業前に行う授業前課題もしくは，事前に読んでおくべき資料が指示される場合がある。これらの準備を前提に授業が行われるため，必ず実施し，提出物がある場合にはかならず期限内に提出すること。
2. 授業後に授業内容の理解を深めるため，授業後課題を課す授業もある。授業資料，授業中に自分が書き留めたノートを中心に課題に取り組むこと。必ず実施し，提出物はかならず期限内に提出すること。
3. オンデマンド型の授業を受講するケースでは，ある事象を勘違いして理解していてもその間違いに気が付きにくい。これまで習ってきたこととの違和を感じた場合には放置せず，教科書を確認すること。

### 【評価方法】

定期試験，提出課題等から総合的に評価する。

なお，出席数の不足が病気その他のやむを得ない理由によると卒前医学教育委員会が認めた場合を除き，出席数が規定時限数の75%に達しない場合は，ユニットを不合格とする。

### 【教科書】

- ◆ 「心理学概論第2版」岡市廣成，鈴木直人監修，青山謙二郎他編，ナカニシヤ出版，2014
- ◆ 「入門・医療倫理Ⅰ 改訂版」赤林朗編，勁草書房，2017

### 【参考書】

- ◆ 「ヒルガードの心理学第16版」ノーレン・ホークセマ，S他著，内田一成監訳 金剛出版，2015
- ◆ 「事故と安全の心理学ーリスクとヒューマンエラー」三浦利章・原田悦子編著，東京大学出版，2007

### 【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
行動1	05月11日	(火)	3	ここはどこにあるのかー心理学の歴史	菅(教養教育)
行動2	05月21日	(金)	3	感覚と知覚	菅(教養教育)
行動3	05月28日	(金)	3	生得的学習と条件付け	稲川(非常勤)
行動4	06月04日	(金)	3	記憶の種類と変容	菅(教養教育)
行動5	06月11日	(金)	3	ヒトの発達	菅(教養教育)
行動6	06月18日	(金)	3	知能・概念・言語	菅(教養教育)
行動7	06月25日	(金)	4	認知と行為	菅(教養教育)
行動8	06月25日	(金)	5	ここを測る	菅(教養教育)
行動9	09月10日	(金)	3	医の倫理と生命倫理	種田(教養教育)
行動10	10月08日	(金)	3	インタラクショナル・デザイン	米岡(教養教育)
行動11	10月13日	(水)	4	リフレクション	米岡(教養教育)
行動12	10月13日	(水)	5	対人関係	菅(教養教育)
行動13	10月18日	(月)	4	集団と個人	小林(総セ神経精神科)
行動14	10月18日	(月)	5	医療における行動科学Ⅰ	小林(総セ神経精神科)
行動15	11月10日	(水)	6	人の行動と心理を理解するために	菅(教養教育) 種田(教養教育)

### 【備考】

いくつかの授業では，授業内でプリントに書き込む形で演習を行うものがある。その際には事前に資料の印刷をしておく指示があるので，授業前に準備しておくこと。

## マイルストーン評価

### 【ユニット】

行動科学と医療倫理

### 【ユニットディレクター】

菅 理江（教養教育）

### 【コンピテンス】

2. 基盤となる医学知識と問題対応能力

### 【マイルストーン】

2-(3). 行動に関する心理学と対人関係について基本的知識を概説できる。

### 【評価方法】

2-(3). 筆記試験

### 【補習および再評価の方法】

2-(3). 再試験